



平成29年5月12日

各 位

会社名 遠州トラック株式会社
代表者名 代表取締役社長 澤田 邦彦
(JASDAQ・コード 9057)
問合せ先 常務執行役員管理本部長
兼 経営企画部長 久保田 健
(電話 0538-42-1111)

新中期経営計画策定のお知らせ

当社グループは、トラック輸送と配送センターのトータル・プロバイダーとして、お客様を物流面からサポートしてまいりましたが、更に高度化する物流ニーズを踏まえ、平成29年度を初年度とし、平成31年度を最終年度とする3か年の新たな中期経営計画を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

1. 主な経営戦略

(1) 戦略的物流の推進

「顧客満足度 No.1」の物流企業を目指して、自社運営による良質なサービスネットワークと多様なノウハウを組み合わせ、株式会社住友倉庫及び同グループ各社とも連携しながら、戦略的物流を構築し、お客様のニーズにお応えします。

(2) 事業領域の拡充

共同配送および低温輸送のネットワークを拡充し、BtoBのみならず、BtoC領域で新たな業務展開を図ります。

(3) 経営基盤の強化

コンプライアンスを徹底し、安全確保・品質向上への取組みを強化するとともに、将来を担う人材育成、財務体質の強化、CSR（企業の社会的貢献）の取組みを推進し、「従業員満足度 No.1」企業を目指します。

2. 主な事業戦略

(1) 物流サービス拡充による取扱業務の拡大

以下のサービスを拡充し、必要な拠点等を増強し、取扱業務を拡大します。

① 調達物流業務

顧客製造拠点周辺の当社施設に原料・資材を集積し、調達物流の合理化の提案を進めます。

② 共同配送業務

静岡の食品を起点に構築してきた共同配送基盤を北関東から関西まで増強し、取扱品目も拡大します。

③ ネット通販物流

当社資源の集中する東海道を中心に、ネット通販物流（幹線輸送と拠点）を拡充します。

④ 中継輸送

関東・関西の中間に位置する静岡で中継輸送を実現し、乗務員の負担を軽減しながら長距離幹線輸送の需要に応えます。

(2) IT高度化によるサービスの強化

IoTによるビッグデータの分析結果を反映するシステムを活用し、お客様へのサービスの強化を図ります。

(3) 人材の確保と育成

① 労働時間短縮を初めとした従業員の労働環境の改善を進め、人材確保を図ります。

② 安全・品質管理を中心とした従業員教育をより一層拡充し、従業員の能力・現場力を高め、品質を向上させます。

3. 数値目標および事業投資額（連結）

（単位：百万円）

	平成31年度 (計画最終年度)
営業収益	31,000
営業利益	1,700
事業投資額（期間累計額）	6,500

(注) 当資料に記載されている内容は、当社が判断した種々の前提および仮定に基づいたものであり、記載された将来の計画・目標数値、施策の実行を確約または保証するものではありません。実際の業績は、今後の事業環境の変化等様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上